

# 社協だより



本誌は赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。



2023.8.1  
No.108号

- ・令和4年度の事業報告と決算
- ・ご寄付ありがとうございます
- ・2023の赤い羽根ピンバッチ  
できました 他



お待たせしました ふれあい市場(春の味まつり)

編集発行：社会福祉法人 増毛町社会福祉協議会

〒077-0224 増毛町南島中町2丁目27番地1 老人福祉センター内

☎0164-53-3600 FAX 0164-53-3602

E-mail : masikeshakyo@gray.plala.or.jp

社協ホームページ：増毛町ホームページのリンクからご覧下さい。

印刷：有限会社 弘版

## 令和4年度事業報告

令和4年度に増毛町社会福祉協議会が行った事業について報告いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く、多くの人を集める事業は中止となりましたが、感染対策を整えながら、いかに普段の暮らしを支えるのか、これまでの取り組みを絶やさぬよう前向きな工夫が求められる年になりました。個別の事業につきましては、次のとおりです。

### 1 みんなで支え合う地域づくり

#### ☆地域福祉活動の推進

ふれあい広場は、地域で支えるあんしん在宅介護講座と共催。三世交代流事業支援は、暑寒大学とこども園・増毛小の三世交代流・悠遊くらぶとこども園交流の3つに行っています。物品貸出は、テント・ガス炊飯釜・綿菓子やポップコーン製造器・各種ゲーム・除雪機・軽トラックを扱っています。

#### ☆福祉団体等の活動支援

老人クラブ連合会・身体障がい者福祉協会・母子すみれ会・遺族会・手をつなぐ親の会・子ども会育成事業・青少年健全育成活動・

暑寒大学・町民スクール（高齢者入場料支援）・保護司会などへの支援を行っています。

#### ☆共同募金事業の推進

募金運動と募金配分事業、歳末見舞金配分事業を行っています。

#### ☆住民主体の地域助け合い・支え合い事業の推進

おたがいさま事業の訪問型や生活支援サー비스、住民活動応援補助金制度の周知などを行っています。

### 2 安心して生活できる地域づくり

#### ☆在宅福祉サービスの充実

生きがいデイサービスと除雪サービス、ひとり暮らし高齢者宅のビニール張り、身体に障がいを持つ方へのタクシーチケット助成、おたがいさま事業と地域サロン活動への支援を行っています。

#### ☆心配ごと相談事業、各種相談員との連携

総合相談窓口の開設と専門家や関係機関との連携、民生委員・人権擁護委員との懇談を行っています。

#### ☆権利擁護の推進

日常生活自立支援事業の受託や支援事業利用者助成事業・成年後見制度の周知などを行っています。

☆生活困窮者自立支援活動の推進  
生活福祉資金や少額つなぎ資金の貸付け、生活保護受給者自立支援事業への協力をしています。

☆災害時における支援活動の検討  
災害時の相互支援協定を管内市町村社協、道社協との間で協定しています。

### 3 人や地域を育てる仕組みづくり

#### ☆ボランティア活動の推進

ボランティアセンターへの助成支援とボランティア活動人材の育成、生きがいデイサービス事業でのボランティア活動を行っています。

#### ☆人材の発掘・確保

地域福祉活動推進のコーディネーター1名を確保しています。地域での助け合い・支え合い活動への人材としては、おたがいさま事業ボランティア研修を実施し、14名が登録しています。

#### ☆福祉教育の推進

児童生徒のボランティア活動を推進するため増毛小・中学校への活動助成を行っています。

#### ☆高齢者等の社会参加への支援

生きがい活動事業団活動、老人クラブの社会参加活動へ支援しています。

### 4 町民に顔が見える 社会福祉協議会づくり

#### ☆社協活動情報提供の推進

社協だよりを年4回発行しました。歳末助けあい見舞金・おせち料理事業チラシを作成しています。社協ホームページは更新が滞っています。

#### ☆運営基盤の整備

理事会は3回、評議員会3回、正副会長会議5回、社協監事による定期監査4回、町監査委員による監査1回、道社協留萌地区事務所巡回指導訪問1回開催しています。

#### ☆安定的な財源の確保

会員募集を6月に行いました。一般・特別・賛助会員合わせて339名の会員登録をいただきました。チャリテイ関連事業は中止しています。一般寄付受入は22件です。

#### ☆役職員の資質向上

道社協、留萌地区社協管内への会合、各種研修会へはオンライン会議を含めて参加しています。☆行政とのパートナーシップの強化  
理事者懇談、町福祉厚生課打合せ、町策定の福祉関係計画への委員派遣、町福祉事業受託などを行っています。

## 令和4年度 資金収支決算

(単位:円)

## ○収入

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
一 般 会 員	50,000	27,500	会員様からいただく会費 一般55名、特別218名、賛助66名
特 別 会 員	400,000	436,000	
賛 助 会 員	700,000	660,000	
寄 附 金	1,050,000	495,000	一般寄附22件
町 補 助 金	7,721,000	7,721,000	
道 社 協 補 助 金	707,000	735,217	生活福祉資金関連、債権管理事務費
共同募金配分金	2,249,000	2,290,737	一般募金と歳末助けあい
町 受 託 金	3,649,656	3,286,922	除雪・生きがいディサービス
道 社 協 受 託 金	90,000	120,000	日常生活自立支援事業
貸 付 事 業	50,000	30,000	少額つなぎ資金償還金
受取利息配当金	2,000	456	福祉基金特別会計から
その他の事業活動	290,000	376,201	供花紙取り扱い、軽トラック使用料など
積立資産取崩	26,801,000	26,223,810	愛情銀行から 22,810 地域福祉基金取崩収入 26,201,000
<b>収入合計①</b>	<b>43,761,656</b>	<b>42,402,843</b>	

## ○支出

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
職 員 給 料	7,179,219	7,121,004	事務局常勤2名・生きがいデイ嘱託職員1名
法 定 福 利 費	1,137,437	1,137,437	社会保険、労働保険など
事 業 費	732,000	629,852	車両維持・事業消耗品、事務手数料、災害見舞金など
事 務 費	3,114,600	2,713,312	福利厚生、旅費、研修研究、事務消耗品、通信運搬、会議費用、広報、業務委託、保険・賃借料など
貸 付 事 業	50,000	30,000	少額つなぎ資金貸付金
一般募金配分金	2,125,000	1,429,334	ふれあい広場、三世代交流、在宅福祉活動(除雪事業)、福祉推進対策(社協だより発行)
歳末たすけあい配分金	1,444,170	1,444,170	歳末見舞金、おせち料理・クリスマスケーキ配布など
助 成 金	1,795,000	1,556,476	心身障がい者福祉、児童福祉活動支援、遺族援護、母子寡婦福祉活動支援、ボランティア育成、老人福祉活動支援、権利擁護、住民活動応援補助、社会福祉推進(町民スクール、暑寒大学自治会など)
固定資産取得支出	444,400	444,400	パソコン購入
積立資金支出	26,204,000	26,201,000	地域福祉基金返還金
その他の活動による支出	175,000	174,900	退職手当積立基金支出
<b>支出合計②</b>	<b>44,400,826</b>	<b>42,881,885</b>	

科 目	本年度予算額	本年度決算額	説 明
予 備 費 支 出 ③	64,830	0	
前期末支払資金残高④	704,000	704,146	
当期末支払資金残高 ①-②-③+④	0	225,104	

## ご寄付ありがとうございました (順不同)

令和5年2月発行の第106号掲載分以降に社会福祉協議会へご寄付いただいた方のお名前をお知らせしています。温かなお志に心より感謝申し上げます。

### ＜ご香典の一部から＞

- ◎土橋邦彦さま ◎中野圭子さま ◎土橋文夫さま
- ◎小倉成子さま ◎柏谷妙子さま ◎澤京子さま
- ◎川島優さま

### ＜社会福祉のために＞

- ◎岩谷光子さま ◎増毛町役場親和会会長さま
- ◎増毛軟式野球連盟チャリティビアパーティ  
実行委員会 委員長 小坂泰昭さま



2023

## 増毛町社協ピンバッジ募金に

## ご協力ください



赤い羽根募金のご当地ピンバッジが始まったのは2016年。リンゴの中に甘エビを抱いたマーシーくんが初代で、翌年は洋梨とタコ。続いてサクランボ、増毛駅、飛ぶマーシーくん、フルーツ満載の満腹マーシー、宝船に乗ったマーシーと7年連続でデザインを変えたバッジが登場しています。

8年目は握り寿司を抱えたマーシーくんをデザインしてみました。1個500円。制作費を除いた分が地元社協への募金となります。皆さまのご協力をお願いします。

取扱いは、社協事務局のほか、駅前観光案内所・町内各郵便局・国稀酒造さまでも扱っていただきます。

## 編集後記

人を集めることがよろしくないと中止が続いたコロナ禍も収束。まだまだ終わつたと宣言できる訳でもありませんが、今年はいつもの「春の味まつり」が戻って来ました。社会福祉協議会も「ふれあい市場」として山菜類の販売などで参加させていただきました。毎年楽しみにしている方が多い人気の市場なので、開店前から問合せ多数。ボランティアのみなさんも忙しく走り回ります。2日分を用意したつもりの山菜も1日目で早々に完売。翌日は社協事務所に眠らせていた食器や衣類、扇風機などを並べた「ガラクタ市」にもチャレンジしてみましたが、これが意外に健闘します。やっぱり多くの人があるイベント。人の好みもさまざまだと感じた次第です。これから秋にかけて、ふれあいパーティも企画します。もちろん年末のふれあい広場もこれまで通り。みなさんのご協力をいただきながら盛大に開催したいと思っています。